

質問

人口戦略会議の公表に対して

町長

私としては納得できない



小田川 謙一 議員

質問

「人口戦略会議」が公表した報告書で、奥出雲町は消滅可能自治体に分類された。報告書では出産の中心世代となる20歳から39歳までの若年女性人口が、2050年までの増減率を推計し流入、流出の人口移動を加味した減少率が50%以上となった自治体を分類したもののだが、これに対する町長の所感は。

町長

報告は大変衝撃的なものであったが、一定の前提条件だけで推計された試算であり、現に住んでいる人たちがいる中で自治体消滅の可能性があるという論理は納得できない。

質問

人口減少が進む中、これを認めたくて対応する施策が多く自治体で取り組まれている。コンパクトシティー構

想も含めた人口減少の適応策を町長はどう考えるのか。

町長

総合戦略として取り組んで行く。一つは小さな拠点づ

奥出雲町の教育方針は

質問 奥出雲町における今後の教育方針は。

教育長 本町の具体的な3つの取り組み

○授業の質の充実

全国、島根県の各学力調査の奥出雲町の結果分析を通した児童生徒の学力の傾向及び改善の方向性を提示し、授業の質の向上につなげる。
○家庭学習の充実
一人一台端末によるAI搭載ドリルを家庭学習でも活用していく。



令和7年4月より横田地域統合小学校としてスタートする横田小学校

くりの推進であり、もう一つが立地適正化計画による全町民を支える中心市街地の再生である。三成、横田の中心市街地と各地区の集落を、今の機能を保ちながらネットワークでつないでいくということだ。立地適正化計画による法的な支援、事業的な予算支援も活用していく。

○地域に関わる学習の充実
と教育に関わって中学校と地域の連絡調整や地域講師の発掘などの業務を担う。

せ、中学校2校にコーディネート者を配置した。主にふるさとに資する事業である。